

# 経営道フォーラム

## 受講生の声・派遣企業の声

### 第 69 期受講生の声

※研究発表会・修了アンケートより（期間 2021 年 5 月～2021 年 11 月）※個人で複数回答あり

1.	修了したばかりの今、自身に大きな変化があったかどうかはわかりませんが、現在の立ち位置から考える方向性は間違っていないと、安心させてくれる経営道フォーラムでした。
2.	経営リーダー育成を目指す研修ということで受講に対するモチベーションは、これまでの社会人生活で参加してきたどの研修よりも高いものがあった。各講師からの講義内容はどれも充実しており、期待に違わず毎回様々な気づきや学びがあった。
3.	書籍も相当な分量を購入して読んだ。本研修を通しての最大の気づきと学びは、「KAE 原理」である。初期の段階では、今一つ理解に苦しんだが、講師陣や参考書籍からの学びによる K（知識）の積み重ねと、異業種からなるメンバーによって組成されたチーム内での討議による E（FACT と実態の確認）により、A（プロフェッショナル経営リーダーとしての実践能力）が高まっていくことを体験することができた。
4.	半年間の研修は、これで終わりではなく、これからが始まりだと思っている。この研修で学んだこと、宣言したことをこれから実践していきたい。
5.	経営者として求められる役割に対して現状の自分が全くそのレベルに達していないというギャップを認識し、将来に向けての覚悟を持つきっかけとなった。高いレベルをめざして学び続ける習慣を作り、仕事の中で実践していきたい。
6.	とにかくつらいことが多かったですが、自分の価値観と経営の軸をしっかりと持つこと、絶えず自己研鑽を怠らないこと、多様性を理解する力を養うことを学び・気づきました。
7.	日本を代表するような大企業の同程度のポジションの方と勉強する中で、自身の足りない点・通用する点が鮮明になりました。今までは自社での昇進や成長だけを意識して日々活動しておりましたが、今後は日本の企業人として活躍できるよう自己研鑽を継続し、社会のために貢献できるような人間になりたいです。
8.	この研修に出て、日本経済を何とかしたいという想いになった。その志を忘れずに、実力を最大限出せるよう実践していきたい。
9.	この研修に出て、やはり経営に対する興味が持てたことが一番大きかった。社員、そしてリーダーシップの重要性を強く認識することができた。早く恩を感じ、恩を送るように意識できるようになりたい。
10.	経営リーダーとして、自分軸を持ち、日々勉強していく事が重要だと認識した。これからが経営道のスタートと自覚して、日々精進していきたい。
11.	原理を学び、実践手法を研究する（考える）ことは、これまで受講してきた他の研修には無いプログラムであったため、ここでの学びが多かった。特に、対境や社会性については多くの気づきを得た。自身の考えや価値観の中にある観点が多かったためと思い返す。
12.	何より異業種の仲間ができ、半年間の中で切磋琢磨しながら、お互いの親交を深められた事は大変良い経験であり、今後の財産になった。
13.	異業種との意見交換は、自身、自社とは違った観点多く、非常に参考になりました。また、各講師やコーディネーターの方々の、ビジネスをアカデミックな視点で捉えているお話も通常はあまり触れることがなく、改めて自身のマネジメントや自社の事業を振り返る良い機会になったと思います。全体を通してこれまでとは違う角度でビジネスを捉えて考察することが出来るようになったことが最も貴重な学びでした。

## 経営道フォーラム

### 受講生の声・派遣企業の声

14.	経営の定石を学べたこと、視野が広がり、視座を高く持つという意識を持つようになったことが大きく変わった点です。多面的な考え方を育てるようになりました。
15.	経営目線での見方や考え方について知ることができ、勉強することを思い出させてもらいました。これを機に視野を広くもって学びを続けたいと思います。
16.	常に経営の原理原則を考えて、判断、行動、指示をする様になりました。そこが一番変わった気がします。
17.	経営道の基本がどのようなものであるかを勉強させていただき、知識が増えました。また、色々な業界の方たちとの触発にて視野が広がったような気がします。日々、自己研鑽が必要なことも痛感させられました。
18.	受講前までは自身の会社を経営という視座でまったく見ることができていなかったが、フォーラムを終えて今までとは違う、少し高い視点で自分自身や会社を見て、考察し、判断できるようになってきました。
19.	自己の再認識ができた。
20.	自分を見つめなおす大変良い機会をいただきました。期間中はつらかったですが、今はこのフォーラムに参加できて本当によかったと思っています。
21.	「経営道フォーラム」という研修名を見て、「大仰な…」と最初は感じていましたが、色々と学び終えた今は、プロフェッショナル経営リーダーを目指すのであれば、まさに「終わりなき修練の道」を歩んでいかなくてはならないと痛感しております。常に自分自身を磨き、数多くの経験を積重ねることで経営の実践力を高め、「自分軸」をしっかり持ったプロフェッショナル経営リーダーと呼ばれる存在を目指して、自分流の「経営道」を究めていきたいと思っています。
22.	ウイズコロナの変革がせまられる環境下で、この研修に参加できたことが良かった。講義、研究テーマを通じて、自社の状況を客観的に考察でき、今後必要な要素を自分なりにまとめることができた。今後、自社の社長に報告するとともに、不足している部分は、この研修で学んだことを自社に取り入れていきたいと思っています。特に学んだと思う内容は、「創発に必要な要素：経営（理念・ビジョンの明確化、経営資源の確保）、組織づくり（デジタルの活用、コーチングを活用した心理的安全性の確保、グローバル視点で考える環境づくり）、育成すべき個人の能力（専門性、コミュニケーション能力）」等です。
23.	経営の定石や経営リーダーとして必要な要素を学ぶことができ、視野が広くなり、視座が高くなったと感じています。また、チーム研究により、今までに自分にはない考えが身についたと感じます。
24.	私はこれまで部門リーダーとしての視点でこれまで仕事をしてきましたが、今回の経営道フォーラムへの受講は、経営者としての視座を養い、ビジョン・思考・言動すべてをワンランク上のものにしてゆく大きな助けとなりました。自分が変わろうとするのは自分の意志で勉強などをするのはもちろん必要なのですが、このような環境に入らせてもらって過ごすということも起爆剤となることを身をもって感じています。会社から投資され派遣されているということ、会社の代表としてそこに参加しているということ、そこで学ぶ内容、付き合う人々、講師の方々、このような刺激は自分で本を読むだけでは得られない価値だと感じました。
25.	今回の研究テーマであった、越境学習による「個のダイバーシティ」の強化と実践ですが、まさに、この経営道フォーラムが私にとっての「越境学習」であり、私自身の認知が変革され、認知の幅を広げることができたのではないかと感じています。
26.	座学はもちろんのことですが、実際に研究テーマに沿って、多種多様な視点や意見を含めて、高い視座から考えること自体が非常に学びになったと思います。従来から大切にしていた「感性」を高めることについて、「知る・気づく・考える・行動する」という整理の中で、その重要性を再認識することができました。
27.	異業種、他社と一緒に研修することで、自己スキルの低いことを痛感させられました。
28.	自分の視野を広げること、視座を高くすることに気づきました。半年間で少しずつ変化してきましたが、継続して広め高めていくことが必要だと痛感しています。
29.	異なる業種、幅広い年代でも、この研修の中で共通の目標を持つことでチームワークはきちんと発揮される。自社に置き換えて目標の示し方やチーム編成の在り方などこれまでとは異なる視点で組み立て直す良い機会となった。
30.	大きな刺激と影響を与えていただいたと感謝しています。経営というものの一端を肌身で感じ、考える場となりました。

## 経営道フォーラム

### 受講生の声・派遣企業の声

31.	「経営、経営者とな何か」がやっと理解でき、視座が何段も各段に上がりました。それはこの半年の間、常に経営について考えざるを得ない環境に置いていただいたからに尽きると思います。いろいろなことが確信に変わったので、経営会議での発言にひるむことがなくなり、それどころか強い信念を持って意見を述べる自分に驚きました。こうした環境におかれることが、こうも人を成長させるのかという気づきもあり、会社の人材育成に関しても大いに参考になったと思っています。半年間が長いとの意見もありますが、半年間があったからこそ、本物の仲間になれたことも嬉しい収穫です。
32.	経営理論に向き合って学べたことで、企業経営に対する見方が変わり、自分が組織を変えていたいという前向きな意欲が強くなりました。異業種のチームメンバーと繋がりを持てたことは自分にとっての今後の財産になると思っています。
33.	経営原理および環境に適合し、変革し続けるためには、新たな知識習得・能力開発・実践を徹底的に繰り返していくことが非常に重要であることを学びました。自分軸のベース作りに向けて、理論・実践、チーム研究を通じて多くの学びがありました。一番の成果は、経営道フォーラムを通じて、経営に対する自身の意識・認識が大きく変わったこと。本フォーラムにおける経営の原理・原則を踏まえ、①ビジョンの浸透、②多様性の受け入れ、③コミュニケーション、を3本柱とした自分軸の確立に向けて、変革に取り組んでいきたいと思っています。
34.	グループ内で討議していく中で、一つ上の視座で物事を見れるようになったと感じています。私自身に課せられているのはこの経験、自分の中で確固としたものにすること、社内で影響力を持ち多くの人伝播していくことと考えています。
35.	ワンマン気味なところがあるメンバーがいたり、なびいてしまうメンバーがいたり。全エース級を集めた組織でもうまくいかないという例、うまくさせるためにどうすべきか考えること。今回の異業種メンバーとの研修は、自身を、自社を考え直すよいヒントを得られたと思っている。
36.	異業種チーム編成は、それぞれ得意分野や関連分野が分かれて、相互補完できてよいチームワークだった。
37.	異業種チーム全員が議論に参加でき、各自の個性・能力を発揮しながら、活発な意見交換ができた。人数も丁度良かった。今後もずっと繋がりを持ち続けたい仲間となった。
38.	業種業界の方と接し、モノの見方や考え方に新しい視点が加わったと感じます。また、年代が幅広い中でもバランスが取れ議論しやすい環境にあり、最高の仲間ができたと思っています。

## 派遣企業の声 ※研究発表会を見学されたコメントより（発表会開催 2021年11月29日）

1.	各提言のレベルも高く、考え方や新しいキーワード等が発見されたので、当方のスキルアップにもつながりました。
2.	視点の高さがよかったです。
3.	今回、どの企業も抱える課題（悩み）に向き合ったテーマが多く、自分事として拝聴しました。実践に活かせる気づきが多数ありました。
4.	メンバーの多様性が活かされ、イノベーションとコンサバティブの共創という新しい観点での企業経営について考える機会をいただいた。
5.	発表する方全員がイキイキしており、研修の充実度を感じた。
6.	企業変革に対し、経営として何をすべきかについて考えるための参考になった。
7.	社員のファンをどのように生み出し続けるのか、実行するには戦略が必要であると改めて感じさせられた。相手は人であり、人によって感じ方は違う、全員一律では成功しないということを再認識させられた。
8.	社会性などを定量的に分析して工夫してところが参考になった。
9.	ファンを大切にする10のチェックポイントを明文化したことがとてもわかりやすかった。
10.	この研修こそが「越境学習」として、1人1人が少なからず成長している感じが取れました。
11.	経済性と社会性について、考える事も有りませんでした、必要に迫られていることを再認識出来た。

## 経営道フォーラム

### 受講生の声・派遣企業の声

12.	各チームの発表内容がかなり具体的で、すぐに活用できそうな取り組みがあったことがとても参考になり、大きな気づきだった。
13.	受講生みながエネルギーでよかった。
14.	全体人数に対し女性の人数が少ないので、女性が入っているチームが少なく、男性ばかりのチームがあるのが残念でした。ダイバーシティが広がることを期待しています。
15.	発表を聞いていてすべての内容が自社の経営課題だと感じ、学ぶ良い機会となった。
16.	受講生から今回報告を受けており、参加者の絆が可視化したことも学べた。こちらの研修は、他社とのとても良い交流の機会になっていると改めて感じた。
17.	提言内容もわかりやすく、よく議論がなされていたように見受けられた。
18.	言響道（プレゼンテーション・スピーチ道）の講座を同時に受講している効果だと思うが、全体的にスピーチの仕方がよく、聞き手にもすぐく伝わるプレゼンだった。
19.	タイムリーなテーマであり、参考になった。
20.	自身の研修当時の経営や提言活動に対する熱い気持ちを思い出した。
21.	この研修の異なる業種や職種の人との深い交流（＝非日常体験・越境体験）がよい効果を生んでいる。
22.	全員が経営道フォーラムを通じ、自己成長、気づき、自己変革、今後の取り組み姿勢など、自身の言葉で具体的に表明されていた。
23.	受講生の異業種の方々とのディスカッションや交流を通して、自身を顧みて、自分の「軸」を見つけるといことがいかに大事か感じさせられた。
24.	発表の最後にされているお一人ずつの「宣言」について、受講生の苦労された点、成長出来た点が伝わってきてとてもよかった。
25.	自分の信じた「経営道」を貫き通すことの重要さと難しさを気づかされた。
26.	発表する皆さんが自身に満ち溢れており、一人一人のスピーチからも達成感と充実感を感じ取ることができた。
27.	言響道（プレゼンテーション・スピーチ道）を同時に受講されていた受講生が多かったかと思うが、プレゼンスキルのレベルの高さに驚いた。経営道フォーラムからの学びだけではなく、言響道でのプレゼンスキルの習得もかなりの効果があるものと感じる。
28.	各チームの各メンバーが、それぞれの意志でそれぞれの研究に取り組んだ状況を理解した。
29.	異業種チーム内での議論によって、異なった視点のアイデアに触れることができ、思考の那波が広がると感じた。
30.	受講生の決意表明における充実した顔を拝見すると、経営道フォーラムの重要性が肌で感じられた。
31.	各人の発表に関し、聞きやすい方が多いように感じた。この点から、言響道（プレゼンテーション・スピーチ道）の講義の有効性も感じられた。
32.	受講生はみな、テーマ別の研究に相当な力を割いて、真剣に発表に至っていると感じた。
33.	異業種でのコミュニケーションの大事さを感じた。結論に至るまでに紆余曲折があったのだろうと推察する。
34.	受講生からの決意表明は、半年間充実した研修を成し遂げた充実感と自信がうかがえた。
35.	研究を進めるためには、コミュニケーションとチームワーク、異業種だからこそその多角的な視野が必要であることをあらためて感じた。
36.	各グループの発表内容がバラエティに富んでいて、かつ深く議論がなされていると感じられた。